

平成25年 8月 9日

電線類の地中化にあわせて、老朽化した 東新町アーケードを撤去します！

～安全かつ景観にも配慮した歩行空間を創出～

- 国土交通省福岡国道事務所では、「国道208号大牟田地区電線共同溝事業」の工事着手にあわせて、大牟田市東新町商店街にある老朽化したアーケードを工事の支障となるため、撤去します。
- 東新町アーケードは、昭和37年頃に設置され、半世紀が経過した現在、老朽化が進み痛んだ箇所が目につき、地元で早期の撤去を強く望まれていたものです。
- アーケードの撤去工事は、8月19日より撤去工事を開始し、約1ヶ月後の9月下旬には完了する予定です。撤去工事期間中は、ご迷惑をおかけしますが、ご協力をよろしくお願いいたします。

《問合せ先》

国土交通省 九州地方整備局 福岡国道事務所

電話 : 092-681-4731 (代表)

技術副所長 辻 芳樹 (内線 205)

担当課長等 工藤 浩一郎 (内線 481)

**福岡国道**国土交通省九州地方整備局
福岡国道事務所



大牟田市東新町アーケードの撤去について

位置図



平面図



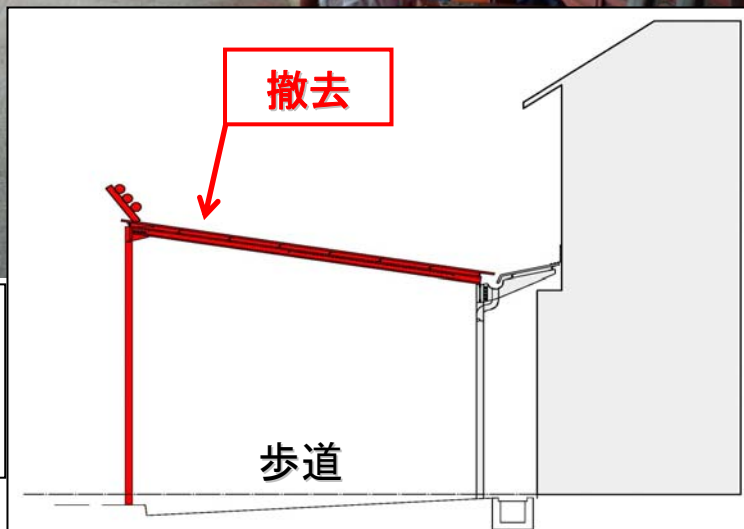
アーケードの現状



撤去工事の予定
平成25年8月19日（月）
～平成25年9月下旬

撤去

歩道





おおむた

国道208号大牟田地区電線共同溝事業(福岡県大牟田市)

<電線共同溝事業とは>

電線共同溝事業は、電線類を地中化することで、自然災害等に対する都市防災機能の向上と、安全で信頼性の高いライフラインネットワークを構築すると共に、景観に配慮した安全な歩行空間を確保します。

<事業概要>



大牟田市内の国道208号においては、大牟田駅・市役所前を中心に約4.4kmの無電柱化が完了しています。平成24年度より「八江地区電線共同溝事業」の工事に着手しております。

このたび、無電柱化の中抜け区間となっていた「大牟田地区電線共同溝事業」の工事に着手することとなりましたので、お知らせします。

<事業内容>

事業内容：電線共同溝の整備

整備延長：約0.4km

所在地：大牟田市栄町(さかえまち)

～同市東新町(ひがししんまち)



旭町交差点付近から
終点側を望む



東新町2丁目交差点付近
から起点側を望む

